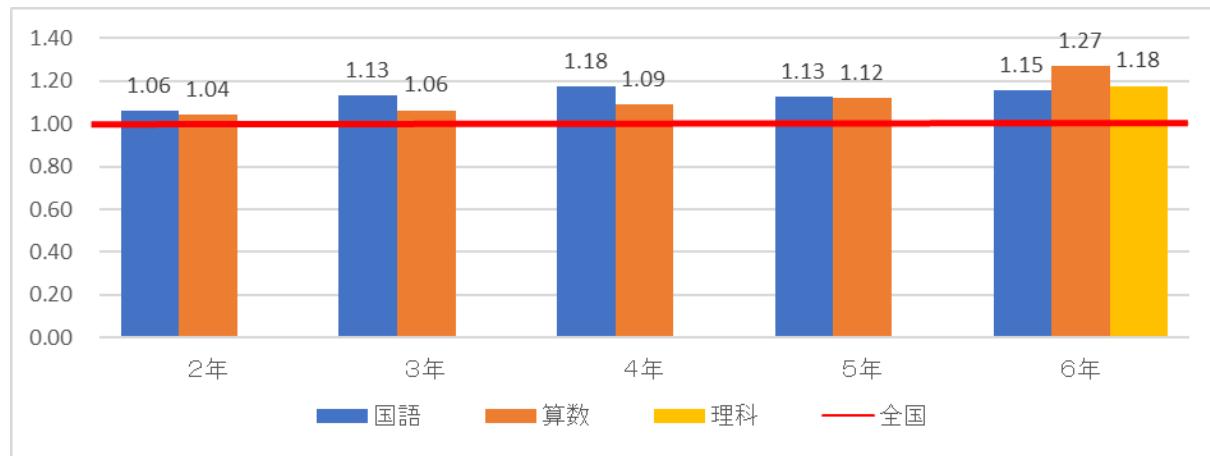


令和7年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について
第一中学校区 中央小学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※小学2～5年生は寝屋川市学習到達度調査、小学6年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習 到達度調査	国語	「読むこと」で、全国平均を大きく上回った。引き続き、読解力向上に向けて、ていねいな読み取りにつながる授業づくりの充実を図っていく。
	算数	「データの活用」領域で、全国平均を大きく上回った。引き続き、数学的な見方・考え方を実生活に活かせる応用力につながる授業づくりの充実を図っていく。
全国学力・ 学習状況調査	国語	「目的に応じて資料を基に必要な情報を見つけることができる」設問が全国平均を大きく上回った。自分の考えをまとめて文章表現できる力の更なる向上を目指す。
	算数	「図形の性質を基にコンパス等を用いて作図することができる」設問が全国平均を大きく上回った。引き続き、単元内容の理解を深めた上で、問題解決能力の向上を目指す。
	理科	「科学的事象を基に新たな問題を見出し記述表現できる」設問が全国平均を大きく上回った。引き続き実験学習を基に実生活の中から科学の視点を主体的に発見できる授業づくりの充実を図っていく。
	質問紙	「先生はあなたの良いところを認めてくれる」に肯定的回答が全国平均を大きく上回った。今後も子ども達との信頼関係を大切に主体的活動の充実した学校づくりを行う。

○学力向上の取組

【中学校区】

「考える力・伝える力の育成」をテーマに「聴いて、考えて、つなげる授業」の実践に取り組んでいる。PBIS（ポジティブ行動支援）の手法を取り入れた授業改善にも努めている。

【学校】

本年度、大阪府「確かな学びをはぐくむ学校づくり推進校」指定校2年目。授業改善研究の取組、読書週間の設置や市のお届けBooks事業を活用した読書活動の推進。教職員による自主的なOJT研修の実施。「ノート大賞」の掲示。地域人材・大阪電気通信大学共催のクラブ活動の取組。